



農高祭に向けて

校長 一ノ瀬 淳

ケヤキ並木の葉も色づきはじめ、すっかり秋らしくなってきました。11月5日から、いよいよ農高祭が始まります。昨年度は学年単位で生徒のみ参加の開催でした。今年は人数を制限しながら、保護者と中学生の方に来校していただき、全日制・定時制合同での開催となります。早く従来の形に近い農高祭が実施できるようなることを願うばかりです。

以前の農高祭は、2日間で来場者が約7,000人でした。全・定合わせて、生徒が620人の学校ですから、一人あたり約11人の人を連れてきたことになります。都立高校の中でも文化祭の来場者数が特に多い学校だったと思います。どれだけ地域の方や保護者の方が楽しみにしていたイベントだったか想像がつかます。

今年の農高祭では、入場する方には、初日は黄緑色、二日目はピンク色の農高祭オリジナルリストバンドをつけてもらいます。残念ながら一般の方は入場できません。入場する人と人数を把握した上で、コロナウイルス感染症対策を講じながらの実施となります。御協力をお願いいたします。

さて、専門高校の文化祭は日頃の学習成果を発表する場です。生徒のみなさんは、これまで学んできた技術と知識を、クラスメイトと協力して最高の作品として発表してもらえればと思います。一生懸命取り組んだ分、高校時代の一番の思い出になります。3年生は、これが最後の文化祭となります。素晴らしいパフォーマンスを楽しみにしております。

また、本校には定時制も合わせると7つの学科があります。この機会に、他学科の発表や作品の見学、生製品の購入をしてみてください。他学科の技術や発想、アイデアから必ず自分の専門分野に活かせるヒントや気づき、学びがあります。自分の参加団体に全力を注ぐとともに、その視点をもって、文化祭を楽しんでもらえたらと思います。

それでは、11月1日（火）の準備・開会式から7日（月）の片付け・閉会式まで、農高生らしくしっかりと取り組みましょう。



❀緑地計画科 ケヤキプロジェクト❀

土壌肥料学会に参加し、多くのことを学びました。専門家の方に日々の活動を発表するのはとても緊張しましたが、助言をいただくことで今後の課題が明らかになりました。いただいた助言をもとに、実験や調査を継続していきたいです。



2024 年、馬場大門のケヤキ並木が国の天然記念物に指定されて 100 周年を迎えます。この活動を多くの人に知ってもらい、環境活動について在校生の皆さんや地域の方に考えてもらうきっかけにしたいと思います。そして地域全体でケヤキ並木を守っていけるよう、この活動を後輩たちに引き継いでいきたいです。

❀食物科 集団調理実習❀



3 年生が集団調理実習に取り組みました。コロナ禍ということもあり、制限ある中での調理となりましたが、試食者からたくさんの温かいコメントを頂きました。ありがとうございました。

【西洋料理献立】上写真

鶏ももの赤ワイン煮込み、バケット、コーンクリームコロッケ（ボンムアネット・野菜のオーブン焼き）、ブロッコリーのポタージュ、シフォンケーキ

【日本料理献立】中写真

鶏の照り煮、生姜の炊き込みご飯、野菜の煮物 薄くずあんかけ、小松菜とえのきの煮浸し、はんぺんと三つ葉のお吸い物、ひとくちスイートポテト

【生徒の感想】

すごく大変で色々なことがあったけど、いい経験が出来ました。班員の人がたくさん助けてくれて本当に良かったです。今回の反省を次回に生かしていきたいです。

農高祭では西洋料理を販売いたします。ぜひ、ご期待ください。

卓上花は、都市園芸科 2 年生が作製しました。とても素敵でした。ありがとうございました！

